



TITLE:

編集後記

AUTHOR(S):

---

CITATION:

編集後記. 静脩 1998, 35(2): 12-12

ISSUE DATE:

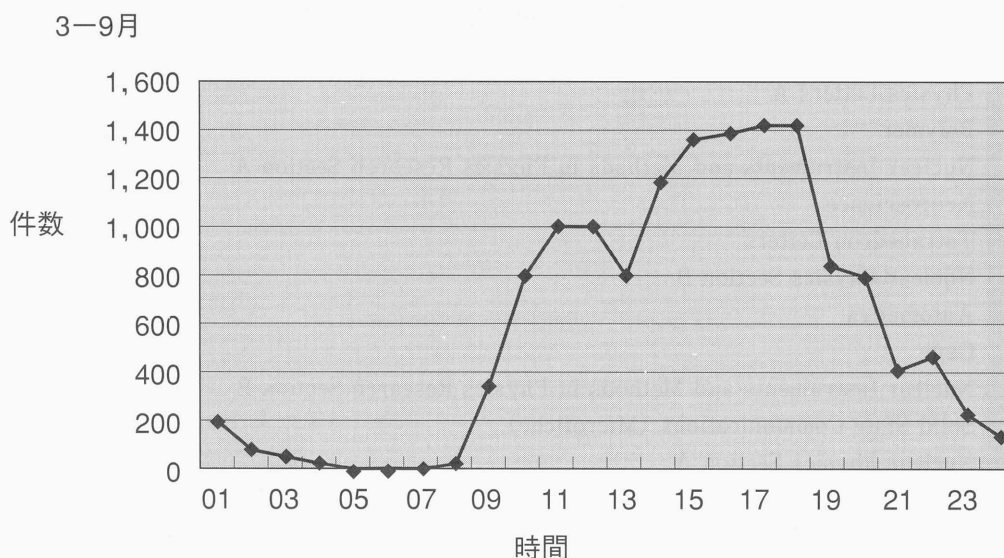
1998-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/37509>

RIGHT:

## オンラインジャーナル時間帯別利用件数



## 目次

『百万塔陀羅尼』の語るところ	1
ネットワーク時代の図書館サービス：アメリカ大規模大学図書館見学記	
①スタンフォード大学	3
総合人間学部図書館紹介シリーズ京都大学図書室巡り	6
平成10年度大学図書館職員長期研修に参加して	7
電子図書館を使ってみませんかー利用の手引きシリーズ	8
電子図書館ネットワーク利用統計（情報発信・配信）	10

### 編集後記

今回のリプレイスで全学図書室（館）に320台の端末が配置された。図書館業務が全てにわたり機械化されている。もう機械に強い弱いと言っておれない環境になってきた。ちょっと前までは文章を考えるのに、紙と鉛筆をいじくって構想を練ったが、今では、紙と鉛筆では何も浮かんでこない。まず端末の前に座って、好きなようにキーボードを叩いて文章を作っていく。日常慣れた業務の機械操作も分かる。それでもコンピュータが分かっているわけではないので、新しいソフトを使うときや、環境が変わるときは一大決心がいる。

新聞に91才の男性が、インターネットを活用しているという記事が出たりすると、多少年がいても現役の身としては「逃れられないいなあ」と思いつつ端末に向かっている。（み）